

金沢21世紀美術館

DRAFT のデザインによる新しいミュージアムグッズを発売

my shirt

Original Museum T-shirt

1 | 2



このシャツを着ると、楽しさが倍増
“Doble the Fun!”
そして、街中に、笑顔が溢れ出します。

[価 格] ¥4,500円(税込)
[発 売 日] 6月28日(火)
[販 売 場 所] 金沢21世紀美術館 ミュージアムショップ
[素 材] オーガニックコットン
[サ イ ズ] ユニセックス(M,L,XL)
[種 類] 赤、青、黒の3色(それぞれデザインが違います)
監修:秋元雄史(金沢21世紀美術館)
企画・プロデュース:中岡美奈子(株式会社ドラフト)
アートディレクション・デザイン:平野篤史(株式会社ドラフト)
協力:株式会社マイブックサービス

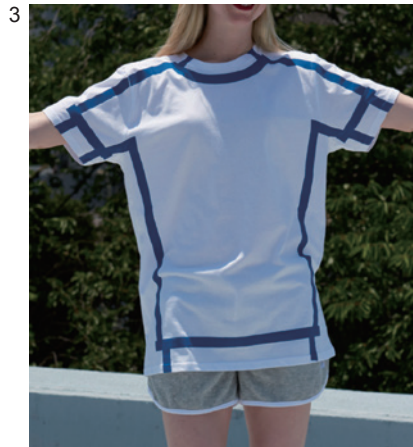
新ミュージアムグッズの販売

金沢21世紀美術館は、「アートやデザインの楽しさを身近に着けて楽しめる気軽なグッズ」というコンセプトのもとに、新しいオリジナルグッズをデザイン企画会社DRAFTとのコラボレーション企画として開発してきました。

2013年より毎年、「My Pocket」、「My Jewelry」、「ZUROKING」を販売し、ご好評をいただいています。

今年の夏に発表する新作は、「My Shirt」(マイシャツ)

着ているシャツの上に、シャツをデザイン、ダブルで楽しめるユニークなシャツです。



開発にあたって

このグッズプロジェクト4年目も気楽に身につけていただける企画を、ドラフトからいくつかご提案させていただきました。このTシャツのデザインラフを見た館長が一番ニコニコして「この企画いいね。」ということからスタートしました。デザインの楽しさを体めいっぱい感じていただける大胆なシャツ案です。

デザインは多数案の中から、コンセプトがわかりやすく、また、誰もがなじんでいるベーシックでシンプルなシャツのデザインを3タイプ選びました。

といっても、体とちょっと一体化しているように見せるためとはいえ、シャツの端から端まで、また重なり部分のプリントは容易ではありません。その上、Tシャツは通常はセンターに30センチ面積ぐらいに印刷するシステムが主流。「フツウはありえません！」と苦笑いされながら、工場の方にはこのTシャツより大きな版を用意していただきました。手作業で台にTシャツをはりつけて一つずつインクを載せています。インクはラバーを入れて、刷り上がり立体感をつけています。

そんな苦労話がありますが、ぜひ、皆様には気楽に着ていただいてワクワク気分の毎日になってほしい。デザイナーの平野篤史と一緒に心から願っています。

(株)ドラフト プロデューサー 中岡美奈子



DRAFTとは

クリエイティブディレクターである宮田識(みやた・さとる)が1978年創業。現在は東京恵比寿に拠点がある。グラフィックデザインを基軸として企業や商品ブランド、店舗や商品まで総合的にコミュニケーションを開発している。過去に、ジャックダニエル、横浜ゴム(PRGR)、モスバーガー、ラコステ、キリンビール(一番搾り、淡麗)ほか、現在も、ウンナナクール、生茶、世界のキッチンほか、多くのブランドやクライアントの活動に関わっている。1995年には自社プロダクトブランド「D-BROS」を立ち上げ、国内外で販売。2011年には直営店オープン。また、ここ数年は美術館や伝統産業とのコラボ商品も発表。新しい領域に挑戦し続けるデザイン会社である。

広報用画像

画像1～5を広報用にご提供いたします。

ご希望の方は下記をお読みの上、下記へお申し込みください。

金沢 21世紀美術館 広報担当/川守(広報室)

〒920-8509 金沢市広坂 1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

<使用条件>

※トリミングをご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字がかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送り下さい。

※アーカイブのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVDなどをお送りください。

以上、ご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます